

# 県内経済の動き

## 概況

〔9月～11月の動き〕

### 緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（9月）は9カ月連続で前年同月比低下。通関輸出額（10月 細島港）は、4カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（10月 全店ベース）は7カ月連続で前年比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（11月）は13カ月ぶりに前年比減少した。新設住宅着工戸数（10月）は、2カ月ぶりに前年比減少し、公共工事（10月 保証対象請負総額）は2カ月連続で前年を上回った。有効求人倍率（10月：1.40倍）は前月比0.01ポイント上昇した。11月の企業倒産件数は、低水準（2件）を維持した。

県内経済は、一部に改善の遅れも見られるが、緩やかな持ち直しの動きは続いている。

（厚地）